

一般社団法人ネイル実務認定機構
ネイルテクニカルインストラクター
心得10か条

1. 使命

ネイルテクニカルインストラクターに求められるのはネイルの理論、知識、技術はもちろんのこと、コンプライアンス、衛生、コミュニケーション、マナー、ホスピタリティといったスキルも必要となります。ネイルに関する知識、技術は元より社会人としてのスキルを充分発揮することがネイルテクニカルインストラクターの使命です。

2. 役割

ネイルテクニカルインストラクターがネイルサービス業に携わる者もしくは携わることを希望している者(マニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等)に対して果たす役割は次の通りです。

- (1) ネイルの技術、知識だけでなく、社会人として自覚のあるマニキュアリストの育成
- (2) 他のマニキュアリストの目標となるべき存在であること
- (3) 正確な知識と判断力で、マニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等を正しい道に導くこと

3. 信頼関係

ネイルテクニカルインストラクターとしての業務、役割はマニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等と信頼関係を築くことから始まります。単に業務、役割を果たす時だけではなく、普段から自覚と誇り及びヒューマンスキルをもって行動し、信頼関係構築に努めることが重要です。

4. 公平性

ネイルテクニカルインストラクターは、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において差別してはならない。常に公正な態度で何事も臨まなければなりません。

ネイルテクニカルインストラクターは、自らの受講者、生徒であるからといって他の受講者、生徒と差別をおこなってはならない。公平性に努めるものとします。

5. 信義誠実

ネイルテクニカルインストラクターは、マニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等との間に、信頼関係を保持するとともに、紛争が生じた場合は信義誠実に則った対応を行なうものとします。

6. 配慮

ネイルテクニカルインストラクターは、マニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等への

指導等に対して、不必要な負担、精神的、身体的苦痛、または不利益をもたらさないようにしなくてはなりません。

7．守秘義務

ネイルテクニカルインストラクターは、マニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等の個人情報、指導等で得た情報等他に知られたくないと思われる情報に対して、守秘する義務をおうものとします。これはマニキュアリスト及び検定受講者、スクール受講者等と信頼関係を保持するため大変重要なことです。

8．スキルの向上

ネイルテクニカルインストラクターはネイルの知識・技術だけではなく、プロのマニキュアリストとして必要なスキル、指導、審査を行うためのスキルの向上に常に努め、より熟練したネイルテクニカルインストラクター、マニキュアリスト等からの指導を受けるよう努めなければならない。

9．講習

ネイルテクニカルインストラクターは、そのスキルの向上を努めるため、独自に講習会、研修等を開催し、またネットワーク等を通じて意見交換等を行い、お互いの知識、技術、指導スキル、審査スキル等を高めあうよう努めなければならない。

10．遵守

ネイルテクニカルインストラクターは、一般社団法人ネイル実務認定機構の定める規定、規約類、プライバシーポリシー等を遵守する義務を負います。